

Q 冷媒管の曲がり半径を変更したい

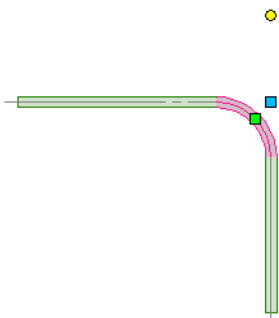
A1 プロパティから変更します

A2 ハンドルで変更します

▼A1 プロパティから変更します

1 曲がり部分を選択し、プロパティを表示します。

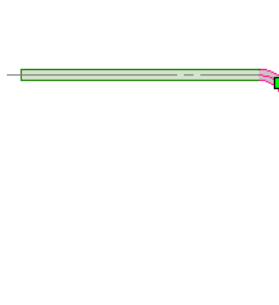
1



配管(曲部)	
サイズとルート	
冷媒サイズ	(B) 12.7φ × 6.4φ
サイズ(ガス)	12.7φ
サイズ(液)	6.4φ
複線表現の幅と...	自動
複線表現の幅	58 mm
複線表現の厚み	34 mm
部分長さ(実長)	471.24 mm
部分長さ(芯々)	0 mm
流れ方向の表示	非表示
曲がり半径	300 mm
曲がり角度	90°
単線時の表示方法	[単線記号の設定]のサイズを使用

2 プロパティの[サイズとルート]-[曲がり半径]で数値を変更します。複数の曲がり部分を選択していた場合、一括で変更できます。

2



配管(曲部)	
サイズとルート	
冷媒サイズ	(B) 12.7φ × 6.4φ
サイズ(ガス)	12.7φ
サイズ(液)	6.4φ
複線表現の幅と...	自動
複線表現の幅	58 mm
複線表現の厚み	34 mm
部分長さ(実長)	235.62 mm
部分長さ(芯々)	0 mm
流れ方向の表示	非表示
曲がり半径	150 mm
曲がり角度	90°
単線時の表示方法	[単線記号の設定]のサイズを使用

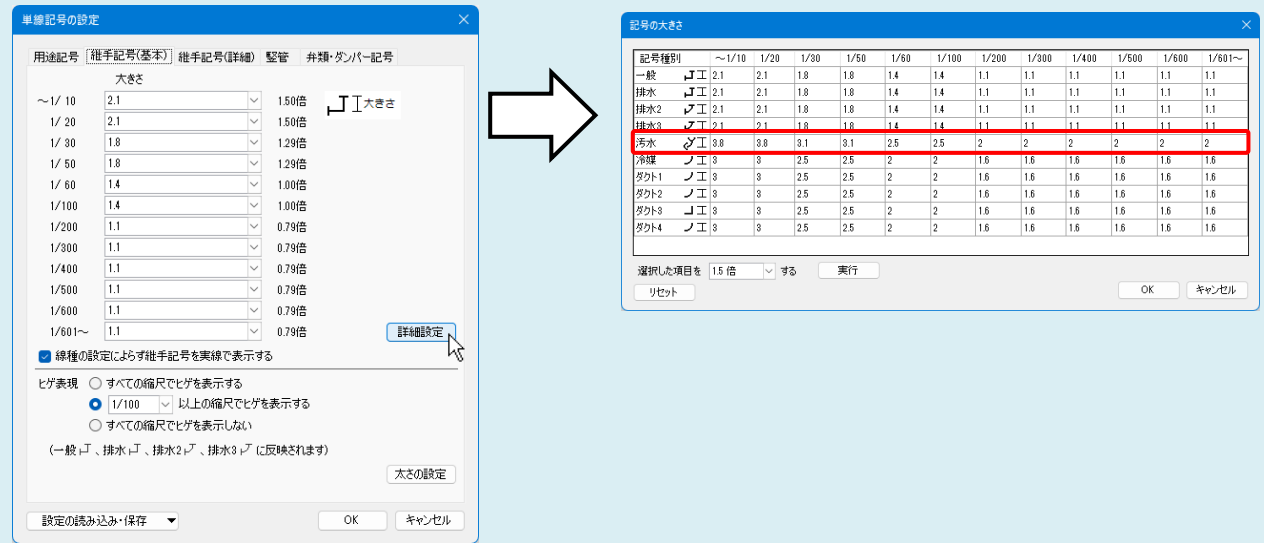
単線の冷媒管の場合は、プロパティの[単線時の表示方法]を「複線の半径を使用」に変えてから、[曲がり半径]の数値を変更します。

配管(曲部)	
サイズとルート	
冷媒サイズ	(B) 12.7φ × 6.4φ
サイズ(ガス)	12.7φ
サイズ(液)	6.4φ
複線表現の幅と...	自動
複線表現の幅	58 mm
複線表現の厚み	34 mm
部分長さ(実長)	471.24 mm
部分長さ(芯々)	0 mm
流れ方向の表示	非表示
曲がり半径	300 mm
曲がり角度	90°
単線時の表示方法	[単線記号の設定]のサイズを使用
部材情報	
名称	複線の半径を使用
通称	冷媒銅管用継手(2管式)

配管(曲部)	
サイズとルート	
冷媒サイズ	(B) 12.7φ × 6.4φ
サイズ(ガス)	12.7φ
サイズ(液)	6.4φ
複線表現の幅と...	自動
複線表現の幅	58 mm
複線表現の厚み	34 mm
部分長さ(実長)	235.62 mm
部分長さ(芯々)	0 mm
流れ方向の表示	非表示
曲がり半径	150 mm
曲がり角度	90°
単線時の表示方法	複線の半径を使用

●補足説明

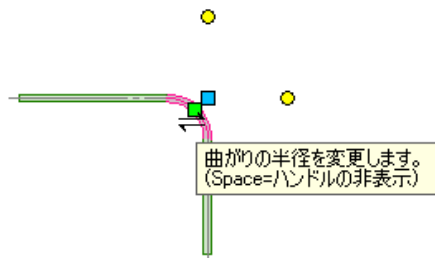
プロパティの[単線時の表示方法]を「[単線記号の設定]のサイズを使用」にした場合は、[配管]タブ-[その他の設定]-[単線記号の設定](設計(機械)モードの場合は[配管]タブ-[単線記号の設定])を開き、[継手記号(基本)]タブの「詳細設定」で縮尺ごとに大きさを変更します。



▼A2 ハンドルで変更します

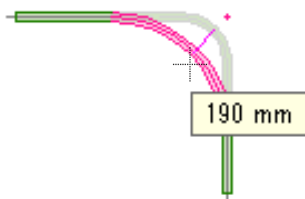
1

曲がり部分を選択し、四角いハンドル(緑)をクリックします。

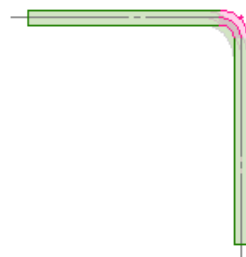


2

マウスを動かして曲がり半径を変更します。複数の曲がり部分を選択していた場合、一括で変更できます。

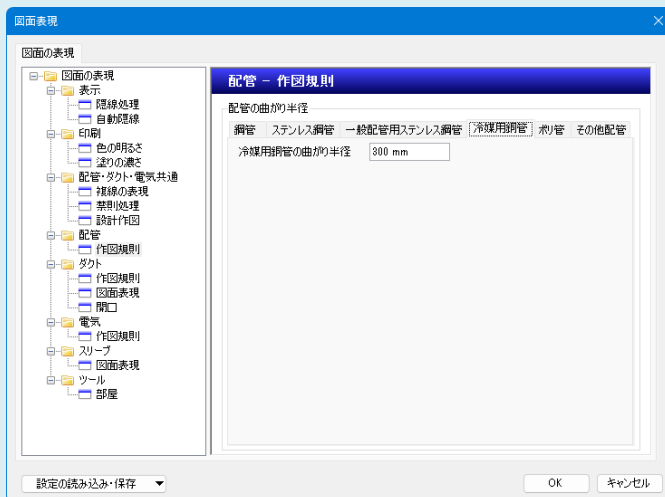


リボンの[曲がりの半径]で数値を入力して変更することもできます。



●補足説明

[表示]タブ-[図面表現]の[配管]-[作図規則]の[冷媒用銅管]タブで作図時の曲がり半径の設定を変更することができます。



作図後のバンドに反映させたい場合は、バンドと同じ系統の配管を選択し、コンテキストメニューの[その他]-[設定内容を参照して更新]をクリックして更新します。